



「高品質の美味しい紅茶を提供する」 これが私たちの使命です。

神戸紅茶株式会社は、大正 14 年（1925 年）に地元神戸で創業した紅茶メーカーです。

昭和 36 年（1961 年）には、日本で初めて紅茶ティーバッグの自動包装機械をドイツから導入し、機械製造を行った紅茶業界のパイオニアです。以来、長きに亘り、国内初の本格的な紅茶メーカーとして、日本の紅茶市場への製品供給を担ってまいりました。この間、培ってきた紅茶製造技術と高品質茶葉を日本の水に合わせた独自のブレンドで仕上げるビジネススタイルは、顧客の皆様より高い評価をいただいております。神戸紅茶は、お客様が何を求められているかを判断し、そのニーズにお応えすることでお客様の繁栄とともに当社の発展につなげていきます。これからも、紅茶の製造・原料販売など、神戸紅茶の技術力と経験を基に、高品質で美味しい紅茶を適切な価格で販売してまいります。神戸からひときわ香り高い紅茶をお届けします。

丸山輝真

会社概要

社名	神戸紅茶株式会社	事業内容	紅茶等の製造加工販売、紅茶原料販売、OEM 紅茶製品の包装加工、ジャム・コンボートの製造加工販売
英文社名	KOBETEA CO., LTD.	製造品目	ティーバッグ（紙包装、テトラ包装）リーフティー（缶入り、袋入り）ジャム・コンポート（瓶入り）
創業	大正 14 年 11 月（1925 年 11 月）	保有製造機械	コンスタントティーバッグマシン テトラ型ティーバッグマシン テトラ型窒素充填アルミティーバッグ 横ビロー型ティーバッグ用包装機 ビロー型ティーバッグ用マシン ロードセル式計算充填機 原料茶ブレンド装置 色彩選別機
設立	昭和 30 年 10 月 27 日（1955 年 10 月 27 日）		
資本金	20,000,000 円		
本社・工場	〒658-0042 神戸市東灘区住吉浜町 16-2 TEL 078-822-1001（代・営業部） TEL 078-822-8225（代・樽正事業部）		
樽正養父工房	〒667-0142 養父市建屋 583-2		
代表者	代表取締役 丸山輝真		
取引銀行	みずほ銀行、三井住友銀行、リソナ銀行		

会社沿革

大正 14 年	紅茶等食料品卸売業「須藤信治商店」創業、三井物産株式会社の神戸地区の有力特約店となる
昭和 30 年	「株式会社須藤信治商店」と改組、本社を神戸市生田区に置く
昭和 32 年	英国リプトン社の指定工場となり、紅茶の製造を始める
昭和 34 年	神戸市葺合区に工場を新築移転し、インスタントコーヒーの製造に着手する
昭和 36 年	日本で初のティーバッグ自動包装機「コンスタントマシン」をドイツから導入し、国内で初めてティーバッグの製造を始める
昭和 41 年	神戸市東部第二工区に 2 階建工場を建設する
昭和 42 年	同時に事務所棟と倉庫を増築し、本社を移転の上、称号を「株式会社須藤」と改称する
昭和 45 年	さらに同地に 4 階建工場を増築する
昭和 47 年	神戸市東部第四工区の卸売商業団地に 4 階建の配送センターを新築する
昭和 49 年	神戸市東部第四工区の食品コンビナートに深江工場を新築する
昭和 50 年	資本金を 48,300,000 円に増資する
昭和 58 年	神戸市東部第四工区の配送センターを本社へ隣接し新築移転する
昭和 59 年	神戸市東部第四工区の深江工場に代わり、六甲アイランドヘ工場を新築する
平成 05 年	100% 子会社、神戸紅茶株式会社より「神戸紅茶」ブランドで紅茶製品の販売を始める
平成 07 年	阪神大震災にて土地建物に多大な被害を受ける
平成 08 年	食品卸売部門を閉鎖、国内有数規模の紅茶製造会社として OEM 紅茶を主にティーバッグ等の製造加工に特化する
平成 18 年	称号を「神戸紅茶株式会社」と改称する、有機 JAS の認定を受ける
平成 20 年	国際フェアトレードの認定を受ける
平成 23 年	第 4 回 KOBE SELECTION に『イングリッシュブレックファスト 20P』が認定される
平成 24 年	第 5 回 KOBE SELECTION に『15 種類から選ぶ神戸紅茶 3 種セット』が認定される
平成 25 年	第 6 回 KOBE SELECTION に『生紅茶 ティールームセレクション』が認定される
平成 26 年	五つ星ひょうごに『生紅茶 イングリッシュブレックファスト』が認定される
	第 7 回 KOBE SELECTION に『創業 88 周年記念限定ブレンド紅茶』が認定される
平成 27 年	第 8 回 KOBE SELECTION に『生紅茶 ティーバッグシリーズ』が認定される
平成 28 年	第 9 回 KOBE SELECTION に『KOBE TASTING BOX』が認定される ジーライオングループに参入
令和 02 年	第 1 回 KOBECCO AWARD で『KOBE TASTING BOX』がグランプリを受賞する
令和 05 年	株式会社樽正本店を樽正事業部として運営を開始する



神戸紅茶

歴史が語る

一流の神戸ブランド

1世帯あたり紅茶を最も多く飲まれている神戸。
その神戸の地で100年もの歴史をもつ紅茶メーカー。
日本初の紅茶ティーバッグを製造し、
神戸っ子に愛され育まれたハイブランドです。

*Our harmonious blend of teas and time honoured
healthy ingredients may help in achieving everyday
wellness as part of a balanced, healthy lifestyle.*

茶葉を極めた

紅茶鑑定士

世界160ヶ所の産地エリアから
クオリティーシーズンに採れる紅茶をテイスティングし
日本の水にあわせた厳選のブレンドを提案。
高品質なホンモノをお届けします。

芳醇で高品質な味と香りを抽出する為、
フィルター素材や細部までこだわりを持ち
作り立ての味や風味を追求しています。

テイストにこだわり 選抜かれた素材

国内最高レベルの技術と豊富な経験

神戸紅茶は、昭和36年(1961年)に日本で最初にドイツから導入した「コンスタンタ」というティーバッグ自動包装機で、国内における紅茶ティーバッグ製造の先駆けとなりました。以来、長きに亘りティーバッグを主体に多くの紅茶の国内普及に携わってきました。

—包装資材へのこだわり—

フィルターペーパーにもこだわり、コットンを原料にした極細キュブラ繊維素材を使用。紙臭が無く、抽出力に優れているため、茶葉本来の味わいを再現できます。

—徹底した品質管理—

製造途中から完成後の製品チェックなど技術と品質の双方向から細かな管理をしています。

—認証—

有機栽培の紅茶の買い付けと製造を行うための有機 JAS 認証、海外の紅茶産地の労働者への賃金還元を行う国際フェアトレード認証ラベルを取得しています。



人と地球に
優しい紅茶を

神戸紅茶の食品安全方針

T信頼
= Trust =

顧客要求、法令等を遵守し“信頼”いただける企業を目指します。

E教育
= Education =

食品安全方針を従業員に周知するとともに、食品安全に関する“教育”を行い、マネジメントシステムの正常な維持管理に努めます。

A行動
= Action =

マネジメントシステムおよび生産ラインの定期的な見直しや検証を行い、会社全体の質的向上に向け“行動”します。

紅茶の販売

神戸紅茶では一般用紅茶から業務用・原料販売まで幅広く取り扱っております。

National Brand 一般用紅茶販売

神戸紅茶ブランドは、家庭用のティーバッグ製品からリーフティー製品まで様々なラインナップを揃えています。



Commercial Products 業務用紅茶販売

リーフティー、ティーバッグなどの大容量の紅茶の販売を行っております。一定品質の変わらない風味を提供しています。



BULK 原料販売

紅茶の主要生産国と取引があり、茶園・産地の輸出業社・ティーオークションなどで買い付けを行っておりますので、幅広いご要望に対応できます。



オリジナル紅茶

「漠然としたイメージしか持っていない」
「自分だけのブレンドを作りたい」



製品化の流れ

01

お打合わせ

紅茶の知識が豊富なスタッフが同席させていただきます。

02

企画提案

主要生産国から仕入れた茶葉をご要望に沿ってご提案いたします。

03

試作品提案

イメージと齟齬がないように試作品をお作りいたします。

04

お見積り

仕様が決まりましたら原料や資材を含めて見積もりを提出します。

05

発注・生産・納品

ご発注数量決定後、生産、納品に移ります。

06

フォローアップ

必要に応じて美味しい淹れ方などをお伝えさせていただきます。

紅茶鑑定士やティーアドバイザーが
茶葉から資材まで幅広い選択肢から
最適なものを提案します。

製造数 2000 アイテム以上
現在 400 社以上の取引実績